

◆ 2024 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：サステナブルタウンときがわ

27A-14

代表者：代表 橋本 容子

URL : <https://www.instagram.com/sustainatokigawa>

1. 活動が必要とされた状況

化石燃料を燃焼させることが主な原因で世界の平均気温は急激に上昇し続けており、夏の異常な暑さや災害の激甚化、農作物の不作や食品の価格高騰など、日本に暮らす私たちの暮らしにも地球温暖化・気候変動の影響が及んでおり、脱炭素社会への構造変革が急がれる。持続可能な町づくりや脱炭素施策を進めていく必要がある。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

- ① 6/10 はじめての気候変動のおはなし会（メンバー3人・参加者6人）
- ② 6/26 気候変動を語ろう！はたけで座談会（メンバー3人・参加者6人）
- ③ 7/23 ゼロカーボン勉強会 vol.1（メンバー4人・参加者1人）
- ④ 8/6 ときがわ町農林環境課と意見交換会（メンバー5人）
- ⑤ 8/22 ゼロカーボン勉強会 vol.2（メンバー5人・参加者15人）
- ⑥ 9/28・29 ときがわ outdoor fes にブース出店（メンバー10人・参加者40人）
- ⑦ 10/19 住まいのエネルギー学校にて活動報告（メンバー2人・参加者20人）
- ⑧ 10/22 ゼロカーボン勉強会 vol.3（メンバー5人・参加者9人）
- ⑨ 11/12 ゼロカーボン勉強会 vol.4
「子ども・若者へつなぐ未来-いま、私たちにできること」（メンバー5人・参加者51人）
- ⑩ 12/5 ゼロカーボン勉強会 vol.5（メンバー5人・参加者16人）
- ⑪ 12/11 ときがわ町町長へ挨拶（メンバー3人）
- ⑫ 1/16 ゼロカーボン勉強会 vol.6（メンバー4人・参加者12人）
- ⑬ 2/27 快適に暮らそうセミナー1回目＝住まいのエネルギー学校との共同開催
（主催者7人・参加者14人）

3. 活動の成果

地球温暖化・気候変動について地域住民や事業者、役場の方たちと問題を共有し、協力関係のもとで共にこの問題を解決していこうという機運を作り出すことができた。

4. 今後に残された課題

町の環境政策や町づくりに脱炭素の視点を取り入れた計画・政策を立案していくためには、具体的な政策提言や対話と調整が必要である。

